



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

県立一般入試を受検する3年生の皆さんへ

いよいよ明日から、県立高校一般入試が行われます。緊張しているかもしれませんが、今日は早めに休んで、明日からの入試に備えてください。

なお、私の持論なので、参考にならないかもしれませんが、受験対策として、下記のことを紹介します。校長室だより 134号と合わせて読んでみてください。

1 面接は、強い決意を伝える。

こんなところに魅力を感じている。

だから、この学校のこの学科に是非入りたい。

入学できたら、こんなことを頑張りたい。

将来はこんなことをしたい。

① 医者になりたいので、大学進学を目指し、勉学に励みたい。

② 教師になりたいので、〇〇部に入り、勉強と両立しながら大学進学を目指したい。

③ 〇〇部に入り、全国大会出場を目指しながら、積極的に資格を取得したり、検定に挑戦したりして、それを生かした仕事に就きたい。

素直さと謙虚さを大切にしながら、やる気をアピールする。

2 作文では、自分の考えをしっかりと書く。

テーマにあったことを具体的に書く。

丁寧に、気持ちを込めて、最後まで書き切る。

「〇〇したいと思います」でもいいが、「〇〇します」と、強く書き切ることも必要。

どうか、「念ずれば花開く」「やればできる」を信じ、「凡事徹底」してきてください。受検本番で、最高の自分が出し切れることを心から願っています。

なお、受検が終わったら……。

あとは、「人事を尽くして天命を待つ」のみです。

身だしなみ検査を行いました

3月2日（木）に毎月恒例の身だしなみ検査を行いました。

現在、校則検討委員会で審議した靴の色や女子の髪の毛のまとめ方等の試行期間となっていますが、どの生徒もルールを守り、きちんと身だしなみを整えています。

今後も、先輩が築き上げた良い校風を継承し、どこに出ても恥ずかしくない生活が送れるよう頑張ってもらいたいと思います。



全校生徒がクラスマッチ(バレーボール)で競い合います

3月15日(水)に、全校生徒がクラスマッチ(バレーボール)で競い合います。現在、保健体育科の授業では、その日に向けて、体力作りとバレーボールの練習を行っています。

部活動を引退して半年が過ぎ、やや運動不足になっている3年生にとっては、心と体を鍛えるとても良いチャンスになりそうです。義務教育9年間のまとめとして、真剣に、かつ楽しく取り組み、中学校生活の心に残る思い出になるよう、頑張ってもらいたいと思います。

また、1・2年生にとっては、憧れ、頼りにしていた3年生が間もなく卒業します。先輩との思い出をしっかりと作るとともに、同級生との親睦が図れるよう、有意義な活動にしてほしいと思います。

写真は、1年生の体力作りと2年生のバレーボール練習の様子です。本番に向け、更に練習に励み、最高のプレイができるよう頑張ってください。



超一流を目指そう

コロナ感染防止のために様々な制限のある中、皆さんの頑張っている姿を見て、先生たちも元気もらっています。

来年度は、コロナ感染防止対策が大きく変わってきそうですが、もう少しの間は、我慢を続け、一人一人が今できることに全力で取り組みましょう。

さて、昨年度もこの時期に、将棋界の羽生善治さんの言葉を紹介しました。

三流は・・・人の話を聞かない。
二流は・・・人の話を聞く。
一流は・・・人の話を聞いて実行する。
超一流は・・・人の話を聞いて工夫する。

今、皆さんは何流でしょうか。素直さと謙虚さを大切に、いろいろな人からたくさん学ぶ、それを自分なりに工夫して行い、超一流に近づけるよう、頑張ってください。